



Ayase River Times

みんなで 「ほっと、いっしょに、いきいきと」
～安心・信頼を大切に 共に考え・学び お互いの自己実現を目指します～

あいのわ福祉会

＜施設長より＞

一般的に、日本人は「変わること」を嫌う。それは、床屋さんや美容院、医者や病院、住居や職場などいろいろである。何かが変わると今の平穏・安全が維持できないと思いがちである。

今、綾瀬あかしあ園では来年4月、学校で言うとクラスのような活動グループの改編に向かって利用者さん・ご家族と所属グループを決める面談を順番に実施している。現状の日中活動内容の改善、見直しを目指すことが目的である。

面談中ほぼ8割方のご家族の第一声は「変えなくても良いのに」である。面談冒頭にして改編担当者の心はへこむらしい。幸か不幸か、正直なご家族が多い。けれども、この「変えなくても良いのに」の叫びには種々の捉え方があると考えられる。最低でもこの二つ。①プラスに捉えて、今のサービスに十分満足。現状維持で平穏に。②今より改善されるかもしれないが、変えても今と大差ないのだろうから互いに苦労をかってでることはない、現状で妥協。多分②が多いのではないかと想像できるが、担当者は面談中とりあえず「①だ」と自分に言い聞かせ、私も面談直後の職員に「きっと①だ」と強調しつつ互いに励ましあう。

利用者さんの多くは、「変わること」が苦手である。環境や相手を選んで小回りに生きることが難しい状況下にあるため、施設の中でさえ、人や物がかわることに戸惑う利用者さんも多い。更に、特性の強い利用者さんのご家族にとって介助する職員がかわることは、特性や介助方法について伝え直さなければならない場面も起こりストレスとなることも少なくない。しかし、かかる時間の長短はあるにせよ多くの場合、利用者さんはそれを乗り越えている。そして乗り越えたことは、利用者さんと職員双方の自信になる。利用者さんにとっても職員にとってもこの体験がとても大切だと私は思っている。

また、施設では今回の改編でグループを外し、個々の障がいの程度を超えた選択活動の充実も図りたいと考えている。限られた生活範囲の中で歳を重ねておられる重度障がいの利用者さんにとって、社会と繋がる通所中の日中活動時間は貴重である。少しでも豊かな時間を提供したい。

「変えなくてもいいのに」の洗礼を数日間に渡って受けたグループ改編担当者たちは、来年の今頃は、正直なご家族の皆さんに「良かったわ～」と言わせて見せると密かに燃えている。

密かでなくともいいから！頑張ろう！

(太田 記)

＜事務室より＞

暑かったり寒かったりと毎日の気温差に身体がついていけません(@_@;)皆様はいかがお過ごしでしょうか?!今年もあとわずか…クリスマスのイルミネーションが美しいこの季節☆早速綾瀬あかしあ園も装飾をしました。今年は上を向いた姿勢の多い車椅子の利用者さんにもよく見ていただけるよう天井の飾りにも力を入れました。どうぞ皆様もお近くへお出かけの際には是非お立ち寄りください (高原 記)



＜保健室より＞

11月に入ってとても寒かったり暑かったりと体調管理が難しい日々が続いています。お変わりございませんか?24日にはインフルエンザの予防接種がおこなわれます。今年はまだ、流行はしている情報は入ってきておりません。これからでしょうか?予防接種したから安心と考えず、今までと同じように外から帰ったら手洗い、うがいはつづけましょう。そして風邪なんか引かずに、楽しいクリスマス、年末年始を迎えましょう!!



(宇野 記)

＜2Fにこにこグループより＞

11月11日、あいにくの雨でしたが、「バス外出」で越谷レイクタウンへ行きました。それぞれのグループに分かれて、美味しいランチを食べたり、あっちこっちへ買い物を楽しんだり、のんびりとコーヒータイムをしているグループなど、それぞれにレイクタウンを満喫しました。皆さん本当に楽しそうでした。



＜3Fゆいは～るグループより＞

11月4日待ちに待った「バス外出」でした。当日は快晴で11月とは思えない温かさでした。到着すると早速お昼ごはんへ…。皆さん事前にチェックしておいたお店へGO～!!ハンバーグやステーキ、ビビンバにカツ丼と美味しい楽しいお食事を堪能されたようでした。

午後からはレッツショッピング！！買いたいものを探すため越谷レイクタウンの広い店内を右往左往してシャツに帽子にバッグにブーツなど購入されていました。ご家族へのおみやげも忘れてはいません。たい焼きにドーナツにおせんべい等々またまた広い店内をウロウロしてしまいました。あつという間の楽しい1日でした。

(清水 記)



< 4F グループより >

4F グループは10月28日に「バス外出」で越谷レイクタウンへ行つきました。各グループに分かれ、映画班は「ツレがうつになりました」「アンフェア」を鑑賞。ゲーム班はゲームセンターへ行き、太鼓の達人やマリオカート、プリクラ等で遊んできました。買い物班は自分の着るものやカバン、中にはご家族の誕生日プレゼント等、みなさん思いおもいに買い物をしていました。たくさんのボランティアさんが来て下さって、みなさんとても楽しそうに過ごしていました。

(鈴木 記)



↑ いっぱいうどー!!

↑ うーん おいしい~

< クラブより >



☆音楽・ダンスクラブ☆

11月は『太鼓の達人』を1対1の対戦形式で行いました。本当はゲームセンターにある本物の機械をレンタルしてきたかったのですが、レンタル先が見つからず、家庭用ゲーム機で行いました。ちょっと迫力には欠けましたが、自分の好きな曲が流れるだけで笑ってしまう方、リズムに関係なく叩きまくる方、何回もやったことがあって高得点を出す方とそれぞれの楽しみ

方があったようでした。今度は本物の機械をレンタルしてきたいですね。

(草野 記)

☆スポーツクラブ☆

今月のスポーツクラブは「がんばれ!!玉入れゲーム」と題し、くじ引きで4チームに別れ、リーグ戦で玉入れゲームを行いました。玉入れのカゴは、なんと左右に動く可動式（手動）!!おしぶり作業で使っているケースを2台紐で結びつけてカートに乗せ、それを支援員が左右に動かすので普通に玉を投げただけではカゴには入りません。タイミング良く自分の方にカゴが来た時を狙って投げるのが、上手く玉を入れるコツでした。因みに「玉」は、おしぶりを丸く結んだ物を使用しました。1回戦は入れるコツが掴めなかった利用者さんも、2回戦では上手く入れることができるようになり白熱した試合となりました。来月はクリスマス企画が待っています。ご期待ください。

(橋本 祥記)



☆オトナクラブ☆

「オトナの夢を買いに行こう」ということで綾瀬駅周辺の宝くじ売り場にスクラッチを買いに行きました。最高賞金50万円のスクラッチに夢を乗せ、綾瀬駅に向かう途中では、50万円が当たった時の使い方を考え、笑いが止まりませんでした。買ってきたスクラッチをみんなで一斉に削ると・・・まあそう簡単にはいきませんね。世の中の厳しさを知り、また一つオトナに近づいたオトナクラブでした。

(橋本 匠記)



ボランティアさん募集

綾瀬あかしあ園では、日常的な活動をお手伝いいただける方、外出、行事に参加いただけるボランティアさんを常時募集しております。詳細につきましては地域ボランティア担当 神野(じんの)・西川・尾臺(おだい)までお気軽にお電話でお問い合わせください。

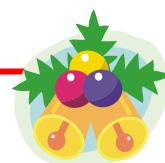
電話 03-5682-7272

(地域ボランティア担当)



12月の予定

- 6日 クラブ
- 15日 全体保護者会
- 16日 全体行事
- 21日 訪問美容室『陽だまり』
- 28日 仕事納め
- 29日～1月4日 冬休み



< 編集後記 >

今年も早いもので、残すところ後1か月と数日となりました。既にクリスマスイルミネーションが夜からびやかに人々の目を楽しませてくれています。心に余裕を持って眺めていたいものですね。

(橋本 祥記)